



主催：応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会

M&BE 新分野開拓研究会 2017 「有機・バイオエレクトロニクスにおける 先端計測技術の進展」

先端計測技術の発展は、有機・バイオエレクトロニクス分野における様々な物理・化学・生命現象の解明や材料開発を牽引してきました。計測技術は基礎研究と応用研究をつなぐ架け橋であり、新分野開拓の原動力としても必要不可欠となっています。本研究会では、超高速、超高感度、オペランド、一分子計測など、有機・バイオエレクトロニクス分野において独自の計測技術をお持ちの講師の方々に、その基礎と最新の研究内容についてご講演頂きます。本技術を学ぶとともに今後の可能性や、研究開発の方向性について議論します。

日時：2017年8月24日（木）13:00～17:00

場所：明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント グローバルホール
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

（交通アクセス：http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html）

■ プログラム（予定）

13:00 ～ 13:45	ラマン分光法による高分子デバイスにおける キャリアの直接観測 古川 行夫（早稲田大学）
13:45 ～ 14:30	複合電磁波分光法による電子伝導機構の包括 的評価 関 修平（京都大学）
14:30 ～ 15:15	高感度光電子分光による有機材料薄膜・界面 の微弱準位の計測 石井 久夫（千葉大学）
	～休憩～
15:30 ～ 16:15	マイクロ・ナノデバイスを用いた生体分子の 機能解析と有用遺伝子の探索・回収 船津 高志（東京大学）
16:15 ～ 17:00	表面化学を利用した生体分子計測法の開発と そのデバイス化 栗田 僚二（産業技術総合研究所）

■ テキスト代：1000円

（M&BE会員は分科会誌No.3を持参すれば無料）

■ 定員：70名

■ 参加申し込み方法：E-mail

件名と本文に下記内容を明記の上、世話人宛にメールをお送りください。

◇件名：M&BE 新分野開拓研究会 2017 参加予約

◇本文記載内容：

- (1) 参加者名
- (2) 所属・住所・Tel・E-mail
- (3) 参加区分（左表参照）
会員は会員番号記載（仮番号可）
- (4) テキスト（分科会誌 No.3）の要・不要

当日参加も受け付けますが、可能な限り事前予約下さい。

■ 参加費（テキスト代別）

区分	参加費
M&BE 分科会 会員	1,000 円
応物会員（一般） M&BE 賛助会員	3,000 円
一般	4,000 円
学生	1,000 円

本参加費は、M&BE 分科会会員の年会費と同額です。この機会にご入会頂ければ、分科会誌(年4回発行)や関連研究会の参加費減額などのサービスを受けることができますので、応用物理学会、M&BE 分科会への入会を是非ご検討ください。

参考：<http://www.jsap.or.jp/join/kojin.html>

<事前予約申込先>

野口 裕（明治大学）

E-mail: noguchi@meiji.ac.jp

■ 世話人

野口 裕（明治大学）

横山 大輔（山形大学）

南 豪（東京大学）